



平成29年
11月号



発行 公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市茗荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

「思い出は色褪せず」

館長 泉森 由貴

昭和31年、善弘少年の頬は煤で真っ黒になっていました。修学旅行で初めて夜行列車に乗り、見るものすべてが新鮮でした。

熱海の宿に一泊し、十国峠を越えたとき、バスの車窓からのぞくパノラマに強烈な印象を植えつけられます。それは芦ノ湖越しの富士山でした。その美しさは少年の心を捕らえて離しません。いつまでも窓から離れない善弘に先生は「また来たらええやんか」と言い放ちます。彼は黙っていました。が、もう二度と見られないだろうあの景色をいつまでも思い出していました。

絵が好きだった善弘はあの富士山を描いてみようと思い立ちます。画用紙もキャンバスも手に入らない時代。当時新素材だったベニヤ板に描こうと考え、横田町の建具店に分けてもらえないか学校帰りに訪ねます。少年の思いを聞いた主人は「もっていきなさい」と貴重なその板を手渡したというのです。

記念のモノクロのパンフレットを手元に記憶の中の色を重ねていきます。そうして完成した一枚の絵。サインを入れ、筆を置いた少年の前にはあの時のままの景色が輝きます。

たいそう褒められ、画家を薦められた善弘でしたが、卒業後は家業を支え、忙しい

日々を過ごすことになります。そんななか、信心深かった彼は生駒にあるお寺へのお参りは欠かさず努めました。そして、思い出の絵はその寺へ寄進されたのです。

それから60年近くの時が流れ、住職も代替わりし、あの絵は寺の蔵の中に仕舞われたままになって



高年期にはいった善弘は寺の檀家総代を任されることになりました。そのとき手伝いに来ていた善弘の姉が埃をかぶったあの絵を見つけたのです。

自宅に持ち帰られたあの絵をみた彼は驚きます。あの時のままの色。鮮やかなままの景色がそこにあったからです。

時代が違えば、進む道も違ったかもしれない。でも、あの時代だったからこそ描けた絵だともいえるはず。あの絵を見るたび、美しいものを本当に美しく感じたあの頃の思いがよみがえる善弘でした。

今月号は私が感銘を受けた話を物語にしてみました。絵は4日5日の文化祭で展示します。

田原ファン倶楽部5回の
プログラムを終えました

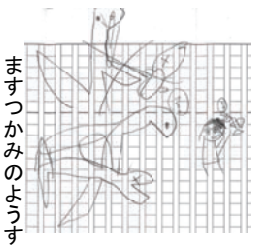
今年で4年目となる「田原ファン倶楽部」主に市街地のご家族向けに田植え体験、蜚の観察、鱒つかみ、稲刈り、田原散策と千本杵つき餅。たくさん参加者が田原ファンになってくれたはず。参加者の皆さんの声をお聞きました。

保護者の声 受講生 前崎 美和さん

今年から小学生になった長男が学校から案内を貰ってきて、田植えから稲刈りまで体験できることに魅力を感じ、すぐに申し込みをしました。しかし実際は、田植えや稲刈りだけでなく、田んぼまでの道のりで様々な昆虫や植物を発見したり、蜚を見ながら得体の知らない鳴き声を聞いたり、マスカミで泳ぐ魚を体験したり、自然の中でしか味わえない予想以上の貴重な体験をすることができました。そして、かまど炊きご飯や干柿餅つきなどの伝統に触れ、地域の方々と交流することができ、子供だけでなく大人も楽しむことができました。虫嫌いの私には、自然の中に向かうことはなかなかのハードルでしたがそれを乗り越えるほどの楽しい体験をすることができ、家族みんなのかけがえのない思い出を作ることができました。初めて知った田原のまじくさんの思い出をありがとうございました。

こどもたちの声 ○たの

しかったです。またいきたいです。○ホタルがりがたのしかった。○ますつかみがたのしかった。○おもち



ますつかみのようす

をたべすぎました。さすがとてもおいしかったです。○ますつかめてよかった。○またきてみたい。○またよるにほたるをみにきたい。○ホタルのおしりが光ってびっくりました。○いねかりができて良かった。○マスカミがとても楽しかった。また色んなことがしたいです。○5月から10月までありがとうございました。○とても楽しかったし、おもしろかったです。○またいっぱいさんかしたいです。○なかなか体験できないことができてうれしかったです。○田原の良さが伝わるいい企画だと思う。あと帰りによった直売所の店員さんが優しく接してくれて嬉しかった。また田原にきたい。○楽しかったです。先生の話がわかりやすかったです。ますつかみで優勝できてよかった。ぴよたまがおいしかった。○一つ一つをじっくりやっていたので上手にできた。○ぜんぶ楽しかった。かまど炊きご飯がおいしかった

……アンケートより



ニジマスとれた！とれた！



音頭に合わせてそーれ！



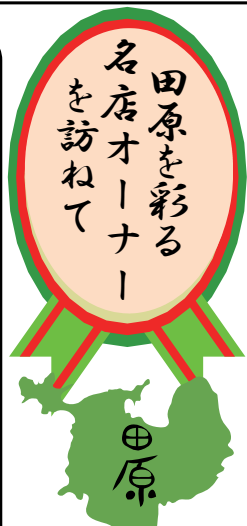
プチ田舎暮らし・田原
—果樹冬期剪定—

自己流で育てている柿・栗・梅などの果樹を専門家の指導のもと、剪定してみませんか。

日時：12月6日(水)
午前10時～正午

場所：田原公民館 講義室
館近郊の果樹園

対象：奈良市在住・在勤・在学の成人20人
費用：無料 要申込
持ちもの：剪定ばさみ他
〆切：11月24日(金)



取材：中北 賢
写真：泉森 由貴

創業60年を迎えた、つまや食堂の稲葉敬子さんにお聞きします

梅秋の長雨が続くなか若荷町にある老舗「つまや食堂」の稲葉敬子さんを訪ねました。▼屋号の「つまや」とはどんな意味ですか。

●「つまや」の由来は私の母の名「妻岳（つまぎ）」からきています。松本自治連合会長（郵便局長）のお祖父様にお世話になり、この屋号を決めてもらったそうです。今から60年前に両親が行商をしていたところ、松本さんの土地を利用して商売をはじめと言われ、県道の向かい側でお店を始め、その後隣に移転し、今から22年前に県道拡幅に伴い、現在の店となりました。▼稲葉さんご自身は田原で育ったのですか。●はい。

和田町の生まれで、田原で小学校、中学校を過ごしました。同級生は80名ほどで2クラスありました。今、田原に住んでいる人はそのうち20人ほどだと思います。グリーンとんねるの杉本月子さんは同級生ですよ。



▼ここは、移転された時に建てられたのですか。●ここに落ち着いたのは平成7年からです。もともと南田原の喜多さんが魚屋さんをされていたのを譲り受け改装しました。▼お料理はどんなものがありますか。●どんぶり、うどん、カレー、一品料理がメインです。10

月頃から冬場だけ、おでんやどて焼きもやっています。▼これからの季節は身体が温まるし嬉しいですね。では営業時間と定休日を教えてください。●昼、夜の二部制にしています。昼は10時から14時、夜は17時から21時頃までです。定休日は毎週日曜日です。▼お客さんはどのような人が多いですか。●昔は田原に食堂が無かったので、東部で仕事があった時に工員さんがよく利用してくれていました。田原より東の方が奈良からの帰りに寄ってくれることもあり、今までは常連さんに加えて、通りがかりのお客さんや夜には地元の若い団体さんがよく利用してくれました。▼長く通っている方もおられるんですか。●以前のお客さんとは代替わりしていて、むかし親御さんに連れてこられたという息子さん世代が利用してくれていますよ。▼これからどんな店にしていきたいですか。●私の出来ることは今までどおりにして、お客さんを大事にして、いつも入りやすい店にしたいということです。▼では稲葉さんが好きな田原の場所を教えてください。●新しい中之庄トンネルを日笠方向に抜けた場所から観る西側の景色が好きです。あそこは癒されますね。あのトンネルが出来て都祁が近くなりました。奈良より都祁に行く事が増えましたね。▼つまやさんは田原では一番老舗のお店になりましたね。最近では田原に色々な店が増えていきますね。●とてもいいことだと思います。がんばってほしいです。▼本日はありがとうございました。



地域のみなさんと「家族でお月見会」を開催しました

家庭教育を地域全体でサポートしていくという趣旨のもと、「家族でお月見会」を10月4日の中秋の名月の日、どんごが丘コミュニティ広場で開催しました。参加者はなんと72人でした。放課後子ども教室と協力事業とした今回、まずは園庭でカレー作りから。野菜を切って、ご飯を薪で焚いて。いつもの学校の裏庭がキャンプ場のようになっています。思い出の幼稚園でカレーをいただいた後は、リズム室に移動し、楽しいクイズでお月見の由来を知り、水間町の有馬実先生に月のことを教わりました。本格的な望遠鏡で月のクレーターまでを観察した子どもたちは目を月のように丸くして驚いていました。



奈良市都祁保健センター

○保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時：11月30日（木）午前10時半～12時

内容：乳幼児の発達・育（体重・身長測定）と育児相談、妊娠中の生活

場所：田原公民館

持ち物：母子健康手帳

申込：不要

○大人の健康相談

日時：11月30日（木）午後1時～4時

内容：保健師による健康相談

場所：田原公民館

申込：前日までに申込み

> 右下欄へ続く

11月の公民館行事とその他のお知らせ

2日（木）文化祭作品搬入 12：00～

3日（金）文化の日 公民館休館日

4日（土）田原なんでも文化祭 9：00～17：00
第6回 TAWARAキッズ 9：30～15：30

5日（日）田原なんでも文化祭 9：00～16：00
作品搬出 16：00～17：00

9日（木）神主に聞く！よもやま話 10：00～12：00

16日（木）プチ田舎暮らし・田原-里芋作り- 10：00～12：00

17日（金）プチ田舎暮らし・田原-串柿としめ縄- 13：00～16：00

22日（水）田原やま里散策ウォーク 10：00～15：00

23日（木）勤労感謝の日 公民館休館日

24日（金）第6回 老春塾 13：30～15：30

30日（木）プチ田舎暮らし・田原-里芋作り- 10：00～13：30



奈良市都祁保健センター

○健康講座『つながってげんき すっきりボディ講座』

日時：12月7日（木）午前9時半～11時半（受付9時～）

場所：都祁保健センター

内容：生活習慣病の話、運動の話と実技、食生活改善の話

持ち物：室内運動靴、動きやすい服装、健診結果

申込：11月30日（木）まで。定員30名

○食推うまいもの調理実習 『減塩のこつ』

日時：11月29日（水）午前9時半～午後1時

場所：都祁保健センター

持ち物：エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具

参加費：500円

申込：11月21日（火）まで。定員18名

主催：奈良市食生活改善推進員 都祁グループ

お問い合わせ・申込みは奈良市都祁保健センターまで

電話：0743-82-0341